

## 天満駅(JR環状線)①

## 日本一長い商店街から大阪天満宮へ

大阪天満宮駅(JR東西線) 扇町駅(地下鉄堺筋線) 南森町駅(地下鉄堺筋線・谷町線)

「大阪あそ歩マップ集」  
その2 No.059

## JR天満駅

天満は「てんま」と読みます。天満宮に向かう駅ですが、駅周辺は大阪の庶民のショッピングエリアとして有名です。

## ①天神橋筋商店街

- 1丁目から8丁目まで南北2.6キロ、600店の日本一長い商店街です。江戸時代から天満の青物市場(南天満公園内に碑があります)へ向かう道筋に並んだ出店が発展したといわれています。天満駅のあたりが天神橋4・5丁目で商店街の真ん中あたりで、商店街から東に入ると寿司と焼き肉の庶民価格の店が並んでいます。

## ②夫婦橋・夫婦池跡

- 江戸時代にはいまの阪神高速沿いに天満堀川という人工の川が流れていました。そこに架けられていたのが夫婦橋。夫婦池という池もありました。仲睦ましい若夫婦の悲しい話が残っています。



## ③天満天神繁昌亭

- 平成18年(2006)9月に、それまでなかった上方落語の定席の寄席が誕生しました。それが天満天神繁昌亭です。用地は大阪天満宮の好意で提供され、市民、企業の寄付約2億4000万円で建設されました。劇場内の天井には寄付をした約4500名の個人・

- 企業の名前が書かれた提灯が下がっています。昼席と夜席があります。

## ④星合池

- 大阪天満宮の周辺は、星を崇める「星辰信仰」がさかんな土地でもありました。その名残が星合池です。ここに石鳥居がありますが、天満宮で最古のものだといわれています。

## ⑤大阪天満宮

- もちろん菅原道真を祀った神社で、菅公が左遷される前に参詣した大將軍社にその後起こった奇跡話に驚いた村上天皇が建設したとされています。「てんまぐう」あるいは「てんまんぐう」と読まれます。関西は天神信仰が盛んで、特に学芸上達を祈って手を合わせます。菅公が生まれたのが6月25日、左遷された

- のが1月25日、没したのが2月25日ということで、25日は毎月、天神さんの日です。鯉が龍になるという伝説を表した「登竜門」があります。



## ⑥川端康成生誕地

- 『伊豆の踊子』『雪国』などで有名な文豪・日本人初のノーベル文学賞を受賞した川端康成は、大阪天満宮門前、老舗料亭「相生楼」の南側で生まれました。その後、茨木へ移り茨木高校から第一高等学校へ進みました。

## JR大阪天満宮駅

